

経営学のススメ

～こんなところでも活用できる経営学 2015～

日時：2015 年 12 月 12 日（土）

13:30～14:20、14:30～15:20、15:30～16:20（各 50 分）

場所：甲南大学岡本キャンパス 511 教室 参加費・資料代：無料

（先着順 350 名まで）



「経営学」って会社経営のためだけじゃない。
こんなに「使える」知識なんです。

「ニュースで毎日やってる株価って結局何？」

「会社ってそんなに簡単に“不祥事”をおこせるの？」

疑問に思ったことはありませんか？

その答えは『経営学』を学べば出てきます。

今回の公開講座は、ニュースがわかる公開講座です。
ニュースでは当たり前のように「会社の不祥事」とか
「今日の株価」とか言っていますが、その仕組みがわか
っていないと、そのニュースが大切なのかどうかさえよ
くわかりませんよね。

『経営学』は会社経営者のためだけの教養・知識ではあ
りません。実は日常生活にも応用できる理論もたくさん
あります。なぜなら、学校のクラスや部活、サークルも
『経営学』の対象となるからです。『経営学』の知識を
活用すれば、グループ活動や勉強で「やる気」をコント
ロールするコツだってわかってしまうかもしれません。

甲南大学教授陣が、専門知識をわかりやすく紐解きま
す。この機会に、経営学を知って活用してみませんか？
高校生の皆さん、ご家族の方々、どなたでも、経営学を
“少しだけ”覗いてみたい人、大歓迎です。

参加希望の方は「氏名」と「経営学のススメ参加希望」の旨、
bi@center.konan-u.ac.jp までメールまたはお電話下さい。

HP: <http://bi.bus.konan-u.ac.jp> 「甲南 BI」で検索できます

甲南大学経営学会/ビジネス・イノベーション研究所/経営学部（共催）
お問い合わせ

神戸市東灘区岡本 8-9-1 甲南大学ビジネス・イノベーション研究所 <http://bi.bus.konan-u.ac.jp/>
Tel 078-435-2754 Fax 078-435-2324 e-mail bi@center.konan-u.ac.jp

講座スケジュール（予定）

2015 年 12 月 12 日（土）

第 1 限 13:30～14:20

山口 聖 経営学部准教授

株式の発行は資金調達の最後の手段

第 2 限 14:30～15:20

伊藤公一 経営学部教授

監査とは何か、なぜ必要なのか

第 3 限 15:30～16:20

北居 明 経営学部教授

「やる気」のメカニズムと
マネジメント



講座概要

※講座のタイトル等に変更がある場合は HP 上でお知らせいたします。ご了承ください。

2015 年 12 月 12 日

第 1 限 13 : 30~14 : 20

株式の発行は資金調達の最後の手段

山口 聖 経営学部准教授

企業が事業に必要な資金を集める方法として、資金を借り入れる方法と、株式を発行して売却する方法があります。資金を借り入れた場合、企業は借りた資金とその利子を支払う義務を負います。一方、株式を発行して資金を調達した場合、企業は集めた資金を返す必要もありませんし、利子を支払う義務もありません。みなさんが経営者なら、どちらの方法が好ましいと感じるでしょうか？ 返す必要がないので、株式を発行して資金を集めるほうが好ましいと考える方もいるのではないのでしょうか？ しかし実際には、企業は株式を発行したがりません。

この講義では、多額の資金の調達を可能にするための証券の役割と、企業が株式を発行したがりない理由を解説します。

第 2 限 14 : 30~15 : 20

監査とは何か、なぜ必要なのか

伊藤公一 経営学部教授

個人が自分のもっている余分なお金を自由に投資（簡単に言えば、株を売ったり買ったりすること）することができるということが、私たちの暮らす市場経済の社会の特徴です。「楽をして儲けたい」という一人一人の怠け者で欲張りな気持ちを原動力とするこの仕組みは、本当はとても危ういもののはずですが、いったいどうやって成り立っているのでしょうか。この仕組みを支えているものの一つに「監査（かんさ）」があります。この講義では、普段あまり耳にすることのない「監査」とはどのようなもので、なぜ必要なのかについて、企業の成績表（財務諸表）がどのように使われるのかということも含めてお話します。

第 3 限 15 : 30~16 : 20

「やる気」のメカニズムとマネジメント

北居 明 経営学部教授

仕事やアルバイト、あるいは勉強に対して意欲の高い人もいれば、低い人もいます。こうした違いはどこから生まれるのでしょうか。また、高い報酬が約束されているにもかかわらず、やる気が出ないときがあります。逆に、お金がもらえるかどうかにかかわらず、夢中になって何かに取り組むときもあります。そこには、どのようなメカニズムが働いているのでしょうか。

経営者の重要な役割の一つは、働く人々から「やる気」を引き出し、生き生きと働くようにすることです。この講義では、人々の「やる気」すなわちモチベーションのメカニズムと、そのマネジメント方法についてお話します。

講座の概要につきましては、詳しくは BI ホームページをご覧ください（「甲南 BI」で検索できます）

参加申し込み・お問い合わせは

甲南大学ビジネス・イノベーション研究所 <http://bi.bus.konan-u.ac.jp/>
Tel 078-435-2754 Fax 078-435-2324 e-mail bi@center.konan-u.ac.jp